



安全就業だより

6月の声を聴くと「夏至」が思い浮かぶかと思いますが、夏至は一年の中で最も昼間の時間が長くなる日です。例年この時期は梅雨の真っ只中ですが、夏の始まりを告げる日でもあり、来たる夏に向けて準備をしていく時期とも言えます。今夏も高温多湿が予想され、熱中症のリスクが高まっています。シルバー世代には大変ですが、体調管理を万全にして、長い夏を健康で乗り切りましょう！！

7月は安全・適正就業強化月間です

令和7年度は、全国シルバーでは重篤事故件数が過去5年間で、最多となり、極めて深刻な状況にあります。一人ひとりが安全意識を高め、仲間同士で声を掛け合いながら、事故の未然防止を徹底しましょう。

草刈り作業の飛び石事故をゼロにするために

令和7年度の損害賠償事故件数は8件発生しており、その内、草刈りにおける飛び石事故が6件を占めており、損害賠償額は、約150万となっています。飛び石事故の内容としては(1)駐車中の車を破損させたもの、(2)走行中の車を破損させたもの、(3)ガラス等、家屋を破損させたものですが、中でも(1)の発生件数が多いのが特徴です。車への損害賠償事故は修理費に加え代車のレンタカー費用がかかる場合があります。賠償額が高額になる傾向があります。飛び石は、作業中の周囲の確認不足や、「飛散防止ネットは面倒」「自分は大丈夫」という油断が原因です。飛び石は、人に当たってしまってから後悔しても間に合いません。安全対策の徹底をお願いします。

油断、横着、無頓着 心のゆるみが、事故のもと

草刈作業安全パトロールの実施

6月～8月に、草刈作業の安全パトロールを実施します。今、安全適正委員会では、飛び石事故防止の為に、防護ネット使用の徹底と道路近傍の除草時の安全確認を呼びかけています。

視察ポイント

- ① 服装・保護具（保護メガネ・ヘルメット）装着確認
- ② 朝礼での作業工程確認（防護ネット対策はされているか等）
- ③ 暑さ対策（熱中症対策）
- ④ 除草機器の適正使用

気温が28℃以上の状態では、少なくとも30分毎に休憩を取り、水やナトリウム、カリウムなどの電解質を含むスポーツ飲料を飲むようにしましょう。

**熱中症
予防**



**作業前にはもう一度確認を！！
事故防止は自身を守る事にもつながります**